

開 会

○**渋谷佐輔委員長** おはようございます。

これより予算特別委員会を開会いたします。

本日の会議に欠席の通告委員は、8番、鳥谷政一委員、15番、鈴木小市委員、19番、島田友市委員の3名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

なお、本日の会議に佐藤孝博生涯スポーツ主幹の出席を要請しておりますので、ご報告いたします。

それでは、去る1日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案6件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、本日1日となっておりますので、ご協力をお願いします。

それでは、これより各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

議案第62号 平成18年度長井市 一般会計補正予算第2号

○**渋谷佐輔委員長** まず、議案第62号 平成18年度長井市一般会計補正予算第2号の1件について。

松本 弘財政課長。

○**松本 弘財政課長** おはようございます。議案第62号 平成18年度長井市一般会計補正予算第2号の概要についてご説明いたします。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ2億531万8,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ107億3,677万5,000円といたすものでございま

す。

第2条の地方債の補正につきましては、4ページをお開きください。第2表、地方債補正のとおり、それぞれの起債の限度額を変更するものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、4ページをごらんください。

歳入、13款2項国庫補助金につきましては、2目土木費国庫補助金の2節河川費補助金及び3節都市計画費補助金にまちづくり交付金、合計で2,220万円を計上し、3目教育費国庫補助金の2節小学校費補助金及び3節中学校費補助金に理科教育振興費補助金、合計で5万5,000円を計上しております。2項国庫補助金の合計では2,225万5,000円の増額となっております。

14款1項県負担金につきましては、3目消防費県負担金に災害障害見舞負担金187万5,000円を計上しております。2項県補助金につきましては、4目農林水産業費県補助金において、補助金の名称が変更されたことなどに伴い、数量調整円滑化推進事業費補助金110万7,000円を減額し、山形県水田農業構造改革対策市町村推進事業費補助金140万4,000円を計上したほか、7目教育費県補助金の山形交響楽団活用事業補助金80万円などを計上し、合計で139万7,000円を増額しております。3項委託金につきましては、1目総務費委託金に事業所・企業統計調査準備委託金3万1,000円を計上しております。

6ページをお開きください。15款1項財産運用収入につきましては、2目利子及び配当金に心のまちづくり基金利子1万8,000円などを計上し、合計で2万8,000円の増額となっております。

16款1項寄附金につきましては、1目教育費寄附金の市民文化会館自主事業寄附金450万円、文教の杜運営基金寄附金101万円などを計上し、合計で563万円を増額しております。

18款1項繰越金は、前年度からの繰越金1億

378万7,000円の増額となっています。

19款4項雑入につきましては、介護予防サービス計画作成費1,325万8,000円、平成17年度置賜広域病院組合負担金精算金1,791万8,000円などを計上し、合計で3,261万5,000円を増額しております。

20款1項市債につきましては、1目総務債の減税補てん債300万円、3目土木債の河川整備事業債1,620万円、都市計画整備事業債1,680万円などを計上し、合計で3,770万円を増額しております。

続いて、歳出についてご説明いたします。

2款1項総務管理費につきましては、1目一般管理費において、職員人件費分を247万円減額したほか、8ページをお開きください。9目行政事務改善推進費において、システム開発業務委託料3,550万円を計上するなどして、合計で3,372万7,000円を増額しております。2項徴税費につきましては、臨時職員に係る社会保険料と賃金で217万3,000円、市税等還付金500万円を計上し、合計で717万3,000円を増額しております。3項戸籍住民基本台帳費につきましては、1目戸籍住民基本台帳費において事業費の一部を組み替えております。5項統計調査費につきましては、2目統計調査費において、県の事業委託金額が確定されたことに伴い増額された分を事業費に加算するため、3万1,000円を増額しております。

10ページをお開きください。3款1項社会福祉費につきましては、7目地域包括支援センター費に介護保険制度改正に伴う介護予防サービス計画作成事業の関係経費として1,325万8,000円を計上するなどして、合計で1,328万円を増額しております。2項児童福祉費につきましては、1目児童福祉総務費において、他市町村保育園運営負担金5万7,000円を減額したほか、延長保育に係る平成17年度分の延長保育料のうち誤って徴収した分を返還するため、還付金5

万7,000円を計上しております。

4款1項保健衛生費につきましては、2目予防費において、予防接種法施行令などの改正に伴い、不足する見込みとなった委託料を216万円増額するなどして、合計で241万6,000円を増額しております。2項清掃費につきましては、2目衛生処理費の空き缶古紙回収業務委託料71万円を減額しております。

6款1項農業費につきましては、2目農業総務費において、農業集落排水事業特別会計の公債費充当財源を見直した結果、一般会計からの繰出金を2,000万円減額するなどして、合計で1,970万3,000円を減額しております。2項林業費につきましては、2目林業振興費において、伊佐沢コミュニティ施設整備事業費の一部を組み替えております。

12ページをお開きください。7款1項商工費につきましては、3目観光費に最上川夢の桜街道推進地域活動支援事業桜植栽業務委託料38万円を計上するなどして、合計で38万円を増額しております。

8款2項道路橋りょう費につきましては、2目道路橋りょう維持費において、今年度の市道維持修繕及び除排雪などに係る費用として不足が見込まれる1億円を計上し、3目河川費では、2目水のまちづくり推進事業費に国の交付金交付額が決定されたことに伴い増額交付見合い分をまちづくり交付金事業に加算するため、2,710万円を増額しております。

14ページをお開きください。4項都市計画費につきましては、2目公共下水道費の公共下水道事業特別会計繰出330万円を計上したほか、4目都市整備費において、2目水のまちづくり推進事業費と同様の理由から、まちづくり交付金事業費2,815万9,000円を計上し、合計で3,145万9,000円を増額しております。

9款1項消防費につきましては、3目消防施設費において、消防ポンプ自動車等購入費の財

源を変更するとともに、不要見込み額となった16万9,000円を減額し、4目防災費に昨年度の豪雪による災害障害見舞金250万円を計上するなどして、合計で253万1,000円を増額しております。

10款2項小学校費及び3項中学校費につきましては、教材備品購入を増額するため、それぞれ1万4,000円、4万1,000円を増額しております。4項社会教育費につきましては、6目市民文化会館費に自主事業委託料530万円を計上し、16ページをお開きください。8目文教の杜ながい費に文教の杜運営基金積立金102万円などを計上し、合計で757万9,000円を増額したところでございます。

以上が一般会計補正予算第2号の概要でございますが、よろしくご審査賜りますようお願いいたします。

議案第63号 平成18年度長井市 国民健康保険特別会計補正予算第1号

○**渋谷佐輔委員長** 次に、議案第63号 平成18年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号の1件について。

小泉良一市民課長。

○**小泉良一市民課長** おはようございます。議案第63号 平成18年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第1号についてご説明を申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億938万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ29億1,138万9,000円といたすものでございます。

それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。国保3をごらんください。

歳入でございますが、6款1項2目1節の保険財政共同安定化事業交付金に1億920万円を追加し、1項共同事業交付金の合計を1億4,820万円といたすものでございます。これは平成18年10月から施行される県内市町村間の保険料の平準化、国保財政の安定化を図るため、1件当たり30万円を超える医療費を対象に再保険制度化するために行うものでございまして、市町村国保の拠出による保険財政共同安定化事業により交付されるものでございます。

9款1項2目1節その他の繰越金に18万9,000円を追加し、1項繰越金の合計を1,019万円といたすものでございます。これは前年度の繰越金を充てるものでございます。

歳出でございますが、5款1項3目保険財政共同事業拠出金、19節負担金補助及び交付金に1億920万円を追加し、1項共同事業拠出金の合計を1億5,157万4,000円といたすものでございます。これは保険財政共同事業拠出金でございますが、市町村間の保険料格差の平準化と医療費の変動による保険料の安定を図る観点から、半額を一般被保険者の頭割りとする人数比例分とし、残り半額を医療費の実績に応じて算定するものでございます。

6款1項1目保健衛生普及費、18節備品購入費に18万9,000円を追加し、1項保健事業費の合計を1,004万8,000円といたすものでございます。これは保健事業に使用する事務機の購入費でございます。

以上でございます。よろしくご審査賜りますようお願いを申し上げます。

議案第64号 平成18年度長井市 公共下水道事業特別会計補正予算第3号

議案第65号 平成18年度長井市 農業集落排水事業特別会計補正予算

+

第3号

○**渋谷佐輔委員長** 次に、議案第64号 平成18年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第3号及び議案第65号 平成18年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第3号の2件について。

浅野敏明建設課長。

○**浅野敏明建設課長** おはようございます。それでは、議案第64号 平成18年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第3号についてご説明申し上げます。

補正の内容につきましては、平成18年度特定環境保全公共下水道事業に係る汚水処理施設交付金の内示変更による補助事業費の増額、並びに産業廃棄物税相当分の増額、及び市債の額を変更するものでございます。

第1条は、歳入歳出予算の補正でございます。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,950万円を増額しまして、歳入歳出予算の総額を20億4,984万5,000円といたすものでございます。

続きまして、事項別明細書によりご説明申し上げます。下水4をお開き願います。

先に歳出からご説明申し上げます。

1款1項2目公共下水道事業費につきましては、特定環境保全公共下水道事業に係る平成19年度予定箇所の地質調査及び実施設計業務委託料の増額により13節委託料4,840万円などで、4,890万円の追加補正をいたすものでございます。4目管理センター費につきましては、平成18年10月1日より導入される産業廃棄物税相当分として、13節脱水ケーキ処分委託料60万円の追加補正をいたすものでございます。

2款1項公債費、1目元金につきましては、財源内訳の変更でございます。地方債及びその他の額をそれぞれ変更するものでございます。

次に、戻りまして、下水3ページ、歳入についてご説明申し上げます。

3款1項1目下水道事業費国庫補助金につきましては、特定環境保全公共下水道事業に係る管渠建設費補助金としまして、5,000万円の追加補正をいたすものでございます。

4款1項1目一般会計繰入金につきましては330万円を増額し、7款1項1目下水道事業債につきましては、資本費平準化債1,000万円の減額、特別措置分620万円の増額で、380万円を減額補正するものでございます。

以上が長井市公共下水道事業特別会計補正予算第3号の概要でございます。

続きまして、議案第65号 平成18年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第3号についてご説明を申し上げます。

歳入歳出予算の補正及び補正後の予算の金額につきましては、農集2ページをお開き願います。第1表、歳入歳出予算補正のとおりでございます。一般会計繰入金2,000万円を減額いたしまして、市債2,000万円を増額するものでございます。

続きまして、事項別明細書により説明を申し上げます。農集3をごらんいただきたいと思います。

先に歳入からご説明申し上げます。

3款1項1目一般会計繰入金につきましては2,000万円の減額補正をいたしまして、6款1項1目下水道事業債におきましては、資本費平準化債2,000万円の追加補正をいたすものでございます。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

2款1項公債費、1目元金につきましては、財源内訳の変更でございます。地方債及びその他の額をそれぞれ変更するものでございます。

以上が長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第3号の概要でございます。

よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

ます。

議案第66号 平成18年度長井市 介護保険特別会計補正予算第1号

○渋谷佐輔委員長 次に、議案第66号 平成18年度長井市介護保険特別会計補正予算第1号の1件について。

平 英一福祉事務所長。

○平 英一福祉事務所長 おはようございます。議案第66号 平成18年度長井市介護保険特別会計補正予算第1号の概要についてご説明申し上げます。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,489万3,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ23億5,145万1,000円といたすものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明申し上げますので、介護3をお開き願います。

まず、歳出からご説明申し上げます。

3款財政安定化基金拠出金、1項1目財政安定化基金拠出金でございますが、これは国、県、市が3分の1ずつ拠出して、保険料収納の不足などに備える基金でございますが、このたび18年度の拠出額が125万7,208円に確定されたため、当初予算で計上しました125万6,000円に2,000円を追加補正するものでございます。

次に、6款諸支出金、1項2目償還金でございますが、これは17年度分の保険給付額が確定したことに伴い、見込み交付されておりました国庫負担金と支払基金交付金に、それぞれ国庫負担金には1,327万1,427円と支払基金交付金には1,161万8,682円の返還が必要となったため、補正額2,489万1,000円を計上するものでございます。

これらの財源とするために、歳入、9款繰越

金に前年度繰越金として2,489万3,000円を増額補正するものでございます。

よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第67号 平成18年度長井市 水道事業会計補正予算第2号

○渋谷佐輔委員長 次に、議案第67号 平成18年度長井市水道事業会計補正予算第2号の1件について。

鈴木要一郎水道事業所長。

○鈴木要一郎水道事業所長 おはようございます。議案第67号 平成18年度長井市水道事業会計補正予算第2号の概要についてご説明申し上げます。

このたびの補正の内容につきましては、長井ダム使用権に係るダム建設費負担金額の確定に伴い、負担金額に不足が生じたため、増額補正をいたすものでございます。

第2条、業務の予定量につきましては、建設改良事業の水源開発費に79万2,000円を追加し、予算総額を5,390万8,000円といたすものでございます。

第3条、資本的収入及び支出につきましては、収入額が支出額に不足する額を2億6,556万9,000円に改め、補てん財源の当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金を条文のとおり改め、予定額を次のように補正いたすものでございます。収入において、第1款資本的収入に85万2,000円を追加し、収入総額を4億1,523万9,000円といたすものでございます。内訳につきましては、1項企業債に20万円、3項国庫補助金に39万6,000円をそれぞれ増額し、5項出資金については一般会計からの出資金で、長井ダム使用権

+

負担分として25万6,000円を増額いたすものでございます。次ページの支出においても、第1款資本的支出に長井ダム使用権負担金として79万2,000円を追加し、支出総額を6億8,080万8,000円といたすものでございます。

第4条につきましては、水道水源開発施設整備事業債の限度額を860万円に改めるものでございます。

次ページの実施計画については、ただいま申し上げました内容のとおりでございますので、ご参照いただきたいと思います。

以上、水道事業会計補正予算第2号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

平成18年度長井市各会計補正予算案に関する総括質疑

+

○**渋谷佐輔委員長** 概要の説明が終わりました。これより質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

蒲生吉夫委員の総括質疑

○**渋谷佐輔委員長** 順位1番、議席番号17番、蒲生吉夫委員。

○**17番 蒲生吉夫委員** おはようございます。

先に、委員長の許可をいただきまして、こういう黄色いパンフレットを全員にお渡ししているようでございますので、きょうの質問の中身は農業関係だけで2点になっておりますが、2番目の方の質疑をするために、1番目の方で基本的な現在の農業の状況がわかるように質問す

ると、こういうふうになります。私、きょう持ってきているのは、長井の統計、農業センサス2000年のやつなんですね。それと長井のあらまし平成17年のもの、それと山形県のエコエリア構想って出されておりますね。その関係する資料を持ってきておまして、もう一つは、この施策を平成19年度から進めるに当たって、座談会などを持ったときの農林課の方からいただいた資料などを持ってきております。

そこで、最初にそれぞれの数字をお聞かせいただきたいと思いますけれども、長井市における農業と農家所得の現状と課題についてということで、農業就業人口の高齢化についてということでありまして、私たちが持っている数字というのは、さっき言いましたように、長井の統計ナンバー90の2000年世界農業センサス結果報告書というふうにして、企画調整課で2002年の4月に発行したやつが一番新しい資料だと思うんです。5年に1回の調査ですから、昨年調査をしたようですが、その報告書がまだ出てなくて、来年にならないと出ないということで、かなり古い資料になるわけでありまして、直近の新しい部分における数字を農林課長の方にいただきたいなというふうに思います。

山形県の方については、私、持っております。県全体のやつについてはですね。平成2年から平成17年まで見ていくと、7万1,000戸あった農家から4万9,000戸に減っている、農家戸数が。あと、5ヘクタール以上の大規模農家がふえているという結果が出ておりますけれども、長井市の現状について、まず農林課長にお聞かせ願いたいと思います。

○**渋谷佐輔委員長** 梅津和士農林課長。

○**梅津和士農林課長** 蒲生吉夫委員のご質問にお答えいたします。

まず、私が今回提示させていただきます資料につきましては、先ほど蒲生委員がおっしゃいました2000年の農業センサスと、2005年、平成

+